

内閣参質一六三第一号

平成十七年十月七日

内閣総理大臣 小泉純一郎

参議院議長 扇千景殿

参議院議員糸数慶子君提出在日米軍再編協議に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員糸数慶子君提出在日米軍再編協議に関する質問に対する答弁書

一及び二について

我が国に駐留するアメリカ合衆国軍隊（以下「在日米軍」という。）の兵力構成の見直しに関するアメリカ合衆国との協議については、今後とも、集中的に議論を行い、可能な限り速やかに具体的な成果を出していきたいと考えているが、公表の時期、形式及び内容について、決定は行われておらず、申し上げられる段階にない。

三及び四について

在日米軍の兵力構成の見直しに関するアメリカ合衆国側との協議においては、在日米軍の抑止力を維持しつつ、沖縄等地元の負担の軽減を図るとの観点から協議を進めてきているが、個別の施設及び区域についていかなる決定も行われておらず、当該協議の内容について申し上げられる段階にない。

五について

御質問の「数値的な根拠」の趣旨が必ずしも明らかでないが、そもそも抑止力とは、侵略を行えば耐え難い損害を被ることを明白に認識せることにより、侵略を思いとどまらせるという機能を果たすもので

ある。